



神奈川県
聖母歯科医院
歯科衛生士

豊山 とえ子
さん

今回のアイテム

クリックプローブ／歯周ポケットプローブ

クリック機能を備え、安心して活用できる心強いアイテム

診療スペースに秤を置きプロービング前に必ず適正圧を確認している人がどれだけ居るであろうか。

安全かつ正確なデータ収集が求められるからには、きつと実践されていると信じてみたい。

慣れていくから大丈夫と過信する事なく、補正をかけた上で検査を実施する事が確かな医療の提供と言えるのではないだろうか。

過大なプロービング圧による出血は、感染の機会を与えるものとな

り医原病とも言える訳で、この危険を回避する為にもクリック機能を備えたプローブが必須と言える。

新人にとってプロービングは非常に恐怖を感じる操作の一つであり、適正プロービング圧のクリック機能を備えたクリックプローブはOJTを行いながらも安心して活用できる心強いアイテムと言える。また目盛が2種あり、症例により選択できるのも好ましい。

適度な柔軟性もあり



ブルーの3-5-7-10mmタイプを使用。
4mm強であるが5mm弱と、目盛りを繊細に読み取る事ができる。



クリックプローブは人差し指に乗せる程度の力加減で把持するのが望ましい。

インプラントアバットメント付近への使用も可能である。手に優しい

く、軽量のポリフェニルサルフォオン樹脂製で、滅菌可能である事は大きい

スポザブル製品と比べるとコスト面で非常に有利である。